



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月7日

上場会社名 株式会社 ニレコ 上場取引所 東
 コード番号 6863 URL <http://www.nireco.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 寿治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長 (氏名) 碓 光司 TEL 042-642-3111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,050	24.6	302	303.9	322	211.5	208	386.0
2019年3月期第1四半期	1,645	14.3	74	—	103	—	42	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 190百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 △47百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	28.45	28.15
2019年3月期第1四半期	5.78	5.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	14,114	12,524	88.3
2019年3月期	14,012	12,490	88.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 12,456百万円 2019年3月期 12,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2020年3月期の配当予想につきましては未定です。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,400	10.7	450	16.5	500	18.0	350	43.3	47.21
通期	9,000	6.6	950	5.7	1,050	3.8	730	49.0	98.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	8,305,249株	2019年3月期	8,305,249株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	999,273株	2019年3月期	926,773株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	7,327,205株	2019年3月期1Q	7,416,013株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題など地政学リスクの高まりを背景に景気の減速が見られました。わが国経済は世界経済の減速を背景に先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ(当社及び連結子会社)の主要取引先であります鉄鋼、電子部品、化学、印刷・紙加工、食品など各メーカーの設備投資に向けた動きは一部に減速感があるものの概ね堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、いかなる環境下においても成長できる体制の実現を目指し、海外販売拡大に向けた体制構築、食品関連市場の開拓を進めるとともに、当社グループが設立以来培ってきたセンシング及び画像処理技術の強化に注力しました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高2,050百万円(前年同期比24.6%増)、営業利益302百万円(前年同期比303.9%増)、経常利益322百万円(前年同期比211.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益208百万円(前年同期比386.0%増)となりました。

また、受注残高は3,539百万円(前期末比92.5%)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①プロセス事業

国内外鉄鋼メーカーの堅調な設備投資需要を背景に、主に制御装置や計測システムなどの売上が拡大しました。

その結果、当事業の売上高は948百万円(前年同期比59.5%増)、セグメント利益は287百万円(前年同期比123.8%増)となりました。また、受注残高は1,971百万円(前期末比92.0%)となりました。

②ウェブ事業

主に海外からの二次電池、電子部品関連の設備投資需要沈静化の影響により、主力製品である耳端位置制御装置の売上が伸び悩みました。

その結果、当事業の売上高は798百万円(前年同期比1.0%増)、セグメント利益は171百万円(前年同期比4.4%減)となりました。また、受注残高は578百万円(前期末比77.4%)となりました。

③検査機事業

多様な無地素材の検査需要を捉えた無地検査装置の売上が堅調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は275百万円(前年同期比21.0%増)、セグメント損失は17百万円(前年同期はセグメント損失41百万円)となりました。また、受注残高は965百万円(前期末比106.1%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末に比べて102百万円増加して14,114百万円となりました。

これは主に商品及び製品の増加135百万円、現金及び預金の増加98百万円、仕掛品の減少118百万円、受取手形及び売掛金の減少51百万円があったことによります。

(負債)

当第1四半期連結会計年度末の負債は前連結会計年度末に比べて68百万円増加して1,590百万円になりました。

これは主に未払費用の増加164百万円、未払消費税等の増加17百万円、支払手形及び買掛金の減少62百万円、役員賞与引当金の減少21百万円があったことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計年度末の純資産は前連結会計年度末に比べて33百万円増加して12,524百万円となりました。

これは主に利益剰余金の増加104百万円、新株予約権の増加14百万円による純資産の増加があり、一方で自己株式の増加64百万円、その他有価証券評価差額金の減少23百万円による純資産の減少があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、概ね当初予想した範囲で推移しており前回発表(2019年5月17日決算短信)の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,990,128	5,089,035
受取手形及び売掛金	3,280,788	3,229,437
商品及び製品	897,536	1,032,715
仕掛品	550,273	431,656
原材料及び貯蔵品	448,386	503,373
その他	350,699	356,034
貸倒引当金	△11,734	△10,779
流動資産合計	10,506,077	10,631,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,154,227	1,134,616
機械装置及び運搬具(純額)	37,493	34,156
工具、器具及び備品(純額)	62,135	56,459
土地	665,496	664,945
建設仮勘定	—	1,180
有形固定資産合計	1,919,354	1,891,358
無形固定資産		
リース資産	3,480	2,182
その他	129,655	160,253
無形固定資産合計	133,135	162,436
投資その他の資産		
投資有価証券	1,161,082	1,131,108
長期貸付金	95,665	92,851
繰延税金資産	81,332	92,515
破産更生債権等	18,704	18,704
その他	156,871	153,461
貸倒引当金	△59,331	△58,924
投資その他の資産合計	1,454,324	1,429,716
固定資産合計	3,506,814	3,483,511
資産合計	14,012,891	14,114,985

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	392,487	330,358
1年内返済予定の長期借入金	41,700	29,202
リース債務	3,533	2,218
未払費用	475,210	639,335
未払法人税等	143,812	126,418
未払消費税等	47,393	64,513
役員賞与引当金	30,300	8,909
工事損失引当金	30,729	31,598
その他	295,653	301,133
流動負債合計	1,460,820	1,533,688
固定負債		
役員退職慰労引当金	3,619	3,976
退職給付に係る負債	57,540	52,547
固定負債合計	61,159	56,523
負債合計	1,521,980	1,590,211
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,072,352	3,072,352
資本剰余金	4,122,504	4,122,638
利益剰余金	5,670,545	5,774,690
自己株式	△636,911	△701,232
株主資本合計	12,228,491	12,268,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191,006	167,510
為替換算調整勘定	52,404	59,158
退職給付に係る調整累計額	△40,288	△38,395
その他の包括利益累計額合計	203,122	188,273
新株予約権	46,627	61,480
非支配株主持分	12,670	6,570
純資産合計	12,490,911	12,524,773
負債純資産合計	14,012,891	14,114,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,645,234	2,050,320
売上原価	986,320	1,172,601
売上総利益	658,914	877,718
販売費及び一般管理費	584,102	575,569
営業利益	74,811	302,149
営業外収益		
受取利息	2,293	1,315
受取配当金	18,053	18,342
補助金収入	5,453	—
その他	5,748	4,220
営業外収益合計	31,548	23,878
営業外費用		
支払利息	467	146
為替差損	—	2,098
手形売却損	807	760
固定資産除却損	1,541	76
その他	30	453
営業外費用合計	2,847	3,534
経常利益	103,513	322,493
税金等調整前四半期純利益	103,513	322,493
法人税等	63,380	116,962
四半期純利益	40,132	205,530
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,761	△2,941
親会社株主に帰属する四半期純利益	42,893	208,472

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	40,132	205,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70,930	△23,495
為替換算調整勘定	△23,361	6,640
退職給付に係る調整額	6,588	1,892
その他の包括利益合計	△87,702	△14,962
四半期包括利益	△47,570	190,567
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,195	193,623
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,374	△3,055

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プロセス 事業	ウェブ 事業	検査機 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	594,828	790,486	227,464	1,612,778	32,456	1,645,234	—	1,645,234
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	594,828	790,486	227,464	1,612,778	32,456	1,645,234	—	1,645,234
セグメント利 益又は損失 (△)	128,560	179,752	△41,494	266,818	△29,729	237,089	△162,278	74,811

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械部品製作事業、電子機器組立事業などを含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△162,278千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プロセス 事業	ウェブ 事業	検査機 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	948,592	798,008	275,227	2,021,827	28,493	2,050,320	—	2,050,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	948,592	798,008	275,227	2,021,827	28,493	2,050,320	—	2,050,320
セグメント利益又は損失(△)	287,695	171,786	△17,324	442,157	△12,453	429,704	△127,555	302,149

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械部品製作事業、電子機器組立事業などを含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△127,555千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。